

アメリカ合衆国
ジョー・バイデン大統領 閣下

貴国が、ネバダ州の核実験場において、2024年5月14日に臨界前核実験を実施したとの報道に接しました。

2022年4月にも、貴国の臨界前核実験に対する抗議文を送付し、抗議したにも関わらず、核実験を実施したことは、核爆発を伴わないとはいえ、今後も核兵器の開発を進め、維持していく意志を示していると受け止めざるを得ない行為です。

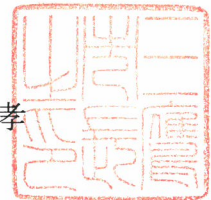
長期化するウクライナ危機や深刻化する中東情勢などにより緊迫する国際情勢下で、貴国がこの度実施した臨界前核実験は、核軍拡競争をさらに助長するものであり、被爆者をはじめとする平和を希求する世界中の人々の切なる思いを踏みにじる行為として、断じて容認できるものではありません。

私たちはここに、世界連邦都市宣言及び非核都市宣言を行い、平和施策の推進に関する条例を制定している三鷹市を代表し、貴国が実施した臨界前核実験に強く抗議します。

貴国には、今後の核実験の即時中止と核兵器のない世界に向けた主導的役割を果たされるよう、強く要請いたします。

2024年5月21日

三鷹市長 河村 孝



三鷹市議会議長 伊藤 俊 明

